



聖母ニュース



編集・発行
社会福祉法人聖母会聖母病院
〒161-8521
東京都新宿区中落合2-5-1
TEL03-3951-1111
<https://www.seibokai.or.jp>



◆理 念◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならい、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみとす。

◆基本方針◆

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

◆患者様の権利と責務◆

患者様には次の権利が保障されています。

1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
2. 人権が尊重されます。
3. 病気、治療について十分な説明が受けられます。
4. 医療内容を選択または拒否できます。
5. 個人情報やプライバシーが守られます。
6. セカンドオピニオンを求めることができます。

患者様へのお願い(責務)。

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

聖書のことば

主は恵みに満ち、憐れみ深く
怒るに遅く、慈しみに富む方。
主はすべてのものに恵み深く
その憐れみは造られたものすべての上に及ぶ。
(詩編145:8・9)

The Lord is gracious and merciful,
slow to anger and of great kindness.
The Lord is good to all
and compassionate toward all his works.
(Psalm 145:8・9)

人体の不思議

副院長 宮本 大介

梅雨入り前のこの時期、天候や気圧の変化のせいか、気管支炎や喘息などの持病が悪化したり、長引く咳などで外来を受診する患者様が増えているように感じます。普段は呼吸器疾患を専門とし、肺の病気のことについてはある程度わかったつもりで診療しておりますが、先日、家にあった中高校生向けの人体の不思議について書かれた本を読んでもみると、既に知っているはずのことではありますが、なるほどと思うところが多々ありました。

人は酸素がなければ生きていけず呼吸をする。吸った空気は鼻、口、気管を通り、気管は細かく枝分かれし、最終的に小さな袋、いわゆる肺胞になり、この肺胞で空気中の酸素と血液中の不要な二酸化炭素が交換される。肺胞は約3億個〜6億個で、肺胞の総表面積はなんとテニスコート1面分に相当する。大人は1日平均2万リットルの

空気を呼吸している。取り込まれた酸素は食事でとられた栄養と結びつき生きるエネルギーになる。肺自体は動くことができず、横隔膜と肋間筋(肋骨の間の筋肉)が伸びたり縮んだりすることで広がったり縮んだりする。肺は発声のための空気も供給する。呼吸は脳の延髄というところで無意識にコントロールされているが、一方意識的に呼吸をコントロールすることもできる。意識的にゆっくりと深呼吸することで、緊張をほぐしたり、ストレスの軽減効果がえられる。一方過度のストレスでは呼吸が早くなり、動けなくなってしまうこともある。

あらためて子供向けにかかれた基礎的なものを読んでもみると、人体の不思議さ・神秘さを実感し、また環境と相互依存し人間の生存も成り立っているのだということを再確認し、我々医療者は謙虚な気持ちで日々の診療にあたらなければいいと思いました。

174号の内容

人体の不思議	1	お知らせコーナー	3
2024年度 診療報酬改定について	2	外来診察表	4
聖母病院創立物語 第10回	3	予約センターについて	4

2024年度 診療報酬改定 について

事務次長 杉山 勝志

2024年は、2年に1回行われる診療報酬改定の年です。今回の診療報酬改定では、従来の診療報酬改定に加えて、医師の働き方改革も同時期に実施されるため注目を集めています。2024年の診療報酬改定は従来の4月改定から2か月後ろ倒しとなる6月1日施行となります。従来よりも時間的な幅を持たせることで、システムベンダーの負担を減らすことができます。また、十分な周知期間をとることができるので改定後の混乱を縮小させることが狙いだと考えられています。ただし、診療報酬改定は6月ですが、薬価改定は従来通り4月です。薬価改定後およそ半年かけて価格交渉等を行ったり、毎年の薬価調査等もあったりしますので、薬価改定は従来通り4月となりました。

今回の医療報酬改定は、6年に一度の診療報酬、介護報酬および障害福祉サービス等の同時改正となる節目の改定となっています。特に、団塊の世代が全員75歳以上となる2025年以降を見据えた全世代型の社会保障の実現は喫緊の課題です。

また、新型コロナウイルスの大流行で顕在化した医療のデジタル化の遅れを解消していくため、医療DXの推進

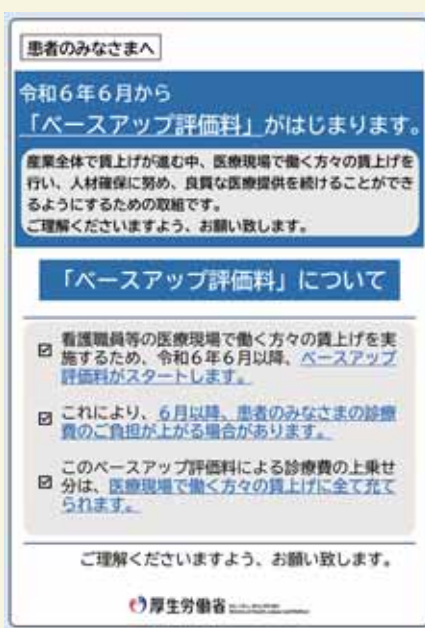
が明記されました。医療情報を有効的に活用していくことは、適切な医療を提供することにもつながります。さらに、本年12月2日以降は健康保険証とマイナンバーカードが一体化され従来の健康保険証は廃止されます。こういった状況に対応するために当院においても現在1台の設置となっておるオンライン資格確認端末装置も今後増設していく予定です。是非、マイナンバーカードによるオンライン資格確認および診療情報提供の同意をお願いいたします。

医療人材の確保は今回の改定の重点課題に位置付けられています。患者の高齢化が進むにつれ、医療需要は増加する一方です。対して、医療の担い手は慢性的な人材不足にあえいでいます。今回の診療報酬改定の大部分は、看護師や病院薬剤師などの医療従事者および40歳未満の勤務医・事務職員などの賃上げに充てられます。看護師や病院薬剤師などの医療従事者に対しては、この賃上げ財源分として、今回の改定で「外来・在宅ベースアップ評価料」、「入院ベースアップ評価料」という評価が新設されます。40歳未満の勤務医・事務職員などについては入院基

本料や初再診料の見直しでの対応となります。

原材料の高騰などの世相を反映し、入院時食事療養の費用額も1食30円ほどが上がりします。

患者さまには、新設項目などについてご負担をお願いすることになりますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。また、診療報酬改定により、ご負担額に変更が生じることがありますので、ご了承ください。ご不明点等ございましたらお問合せください。



土地代金の支払いと二人のシスターの上京

小児科 部長 猪野雅孝

病院と老人ホームの建設用地は「目白文化村」という高級住宅地に隣接する広大な、「青柳が原」と呼ばれていた土地です。この周辺は1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災のち、都心で被災した住民が多数転入してきていた人口急増地でした。「目白文化村」は1922年(大正11年)から1926年(大正15年)にかけて箱根土地(株)が数次にわたって分譲した当時の代表的な郊外住宅地で、第1次分譲の際には「目白不動園」という名称が用いられ、第2次分譲から「目白文化村」の名称が使われるようになりました。第1次分譲の際のパンフレットには、設備として「地下電気、瓦斯(ガス)、水道、完全下水、道路は自動車出入り自由、倶楽部、電話交換台」と書かれていましたが、実際に整備されたのはかなり後になってからのようです。

現在、聖母病院の敷地のすぐ北側に「新宿区指定史跡 佐伯祐三アトリエの地」があり、「佐伯祐三アトリエ記念館」が建っています。この入口には新宿区教育委員会による次のような案内板があります。「近代日本を代表する洋画家の一人佐伯祐三(1898～1928)は、大正10年(1911)にこの地にアトリエ付住宅を構えた。当時の下落合は、武蔵野の面影が残り、静かな創作環境や魅力ある風景を求めて、多くの画家、文化人の活動拠点となっていた。」

この地で佐伯祐三が生活し、創作活動をしたのは、米子夫人と長女彌智子とともにフランスに向かう1923年(大正12年)までと、1926年(大正15年)に帰国し再びフランスに渡る1927年(昭和2年)までの、合わせて4年余りでしたが、その間に下落合周辺に画題を求めた30数点あるとされる連作「下落合風景」はこのアトリエで製作されました。

マリアの宣教者フランシスコ修道会(FMM)が病院と老人ホームの敷地として購入することになった下落合の土地は4,200

1907年に札幌に派遣された
7名のシスター
前列左から2人目がM.デニス



坪ありました。一坪42円で購入した土地の総額は193,200円でした。1928年(昭和3年)7月に手付金の2万円を支払い、9月末までに残金を支払いしました。その中には、カトリック婦人会が建設資金として集めた募金3万円も含まれていました。こうして、下落合の土地に病院と老人ホームがはいよいよ建てられることになりました。

1928年(昭和3年)9月末に「老人ホームの事業のことですが、補助金を受けるため11月10日までに、少なくとも15名の老人とお世話をする2名の修道女が必要です。臨時に修道女を2名送ってください。」という手紙がシャンボン大司教からFMMのM.クリズストム管区長に届きました。この手紙には、「病院の建築に邪魔にならないように、老人の家を敷地の隅のほうに建てたい」旨が書かれていました。管区長は修道女の派遣の依頼をローマのFMM会長に電報で依頼し、その結果、熊本修道院のM.ベアタ(カナダ人、55歳)と札幌修道院のM.デニス(フランス人、42歳)が派遣され、しばらく聖心聖マルグリット会「恵老院」で働くことになりました。M.ベアタは1898年(明治31年)に熊本のハンセン病患者救済のために初めて来日したFMM会員5名のうちの一人で、来日当時25歳でした。M.デニスは札幌修道院創立と札幌天使病院開設のために1907年(明治40年)に来日した7名(フランス人4名、イタリア人2名、メキシコ人1名)のうちの一人で、来日当時21歳でした。

お知らせコーナー

『聖母お元気倶楽部』
開催のご報告と次回のご案内

コロナ禍にはずっと開催できていませんでしたが、今年度から年4回開催いたします。2024年度第1回聖母お元気倶楽部が5月16日開催されました。地域から15名の皆様に参加してくださいました。

今回のプログラムは ……………

- ① 当院理学療法士による介護予防運動
- ② 当院摂食・嚥下障害看護認定看護師・言語聴覚士・歯科衛生士による実践講座「口から食べることの大切さについて」
- ③ 交流会 …………… でした。

交流会では皆さんでお口の手入れに関することを中心に情報交換しました。次回は8月22日木曜日13:30～15:30 当院薬剤師による介護予防講座を予定しています。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



*** 聖母病院看護部

外来診察表

◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる
可能性があることをご承知ください。

(令和6年 6. 1～)

			月	火	水	木	金	土 (第3週休診)
内 科	午前診療	①	濱松 永昌	宮本 大介	北濱真理子	宮本 大介	濱松 永昌	宮本 大介
		②	小野 真理	市瀬 裕一	東海林英典	東海林英典	小野 真理	市瀬 裕一
		③	宮田 由紀	渡邊 成美	桃井 瑞生	安藤 稔/第5.休		稲垣 裕介
		④	伊藤 直人	伊藤 直人	岡野 真弓	伊藤 直人	佐々木順子	
		⑤	庫川 恵理	宮田 由紀	庫川 恵理	井上ゆか子	岡野 真弓	庫川 恵理
		⑥	藤井 大輔	八尾 厚史		藤井 大輔		
	午後診療	①	宮本 大介	北濱真理子	鈴森知沙季	宮本 大介	砂金 瑛実	
		②	伊藤 直人	小野 真理	桃井 瑞生	安藤 稔/第5.休	第1.3.5 宮本大介	
		③	藤井 大輔			宮田 由紀	交代 制	
		④	交代 制				第2.4 藤井大輔	
総合診療科 (院内標榜)	午 前				南郷 栄秀			
	午 後					南郷 栄秀	田中 祥子	
内 視 鏡	午 前		鈴木辰典(内科) 東海林英典(内科)	松延修一郎(外科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	勝海 愛(内科) 東海林英典(内科)	井上幸紀(外科)
	午 後		東海林英典(内科)	東海林英典(内科)	濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	田中敏明(外科)	
外 科	午 前		井上 幸紀	井上 幸紀	松延修一郎	田中 敏明	井上 幸紀	田中 敏明
乳腺外科	午 前		加藤 昌弘	菊山みずほ(リンパ浮腫)	菊山みずほ	菊山みずほ		菊山みずほ
	午 後		加藤 昌弘	神野浩光/岩瀬 哲				
泌尿器科	午 後		勝井 政博			勝井 政博		
整形外科	午前	①	小川 政明	橋本 健史	小川 政明	小川 政明	三箇島吉統	交代 制
		②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里		
		③	土岐 尋江	増淵 茉侑		第1.3 村越 薫 第2.4.5 土岐尋江		
	午 後			宮本英明 14:00～15:30 (予約のみ)				
産婦人科	午前	初 診	兼子 絢華	坂井 健良(8:45～)	堀口佳奈子	増澤 利秀	小野あすか(9:30～)	宮越 敬
		再 診	山内 潤	山内 潤	増澤 利秀	山内 潤	宮越 敬(10:30～)	増澤 利秀
			山内 美和	宮越 敬	山内 美和	山内 美和	戸田 里実	戸田 里実(～12:30)
	午後診療				胎児診断外来/宮越 敬	産婦外来/片岡史夫		兼子 絢華
小 児 科	①	江崎奈緒子	岩丸 良子	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	大塚 素子	
		前田 由美	前田 由美	新貝千賀子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美	
		③	山中 聡子	隔月1回 石田 悠(神経)		第3除く 岩丸良子(神経) 第3 松井順子(神経)		第1.5 松井順子
				江崎奈緒子(予防接種)	前田由美(予防接種)	高橋美希(予防接種)	大塚素子(予防接種)	
	乳幼児健診		大塚 素子	山中 聡子	猪野雅孝(BCG)	岩丸 良子		
	1か月健診	猪野 雅孝	大塚 素子	猪野 雅孝	前田 由美	岩丸 良子		
		前田 由美	岩丸 良子	山中 聡子	大塚 素子	高橋 美希		
		江崎奈緒子			高橋 美希			
	専門外来	新生児フォローアップ/猪野雅孝 心臓/島田衣里子第2月除く	アレルギー/前田由美 夜尿症/大塚素子 予約/岩丸良子	アレルギー/前田由美 新生児フォローアップ/猪野雅孝 新生児フォローアップ/山中聡子	神経(月1回)/衛藤 薫 予約/岩丸良子	アレルギー/江崎奈緒子 予約/大塚素子 予防接種/岩丸良子 予防接種/高橋美希		
精 神 科			永富めぐみ	永富めぐみ	非 常 勤	永富めぐみ	永富めぐみ	永富めぐみ
耳 鼻 咽喉科	午 前		中川 秀樹	中川 秀樹	横井 秀格	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹
	専門外来		大石 直樹		第2 斉藤秀行			交代制(慶應大・杏林大)
眼 科	午 前		太根 ゆさ 不定期 戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈 河井 明佳	戸ヶ崎英理奈 落合 淳一	海田 千恵 非 常 勤	第2.4 戸ヶ崎英理奈 非 常 勤
	専門外来		特殊予約外来	特殊予約外来	手術	特殊予約外来		
皮 膚 科	午前	1 診	松田 薫	松田 薫	小林 里実	平山愛里彩/松田 薫/交代制	第2.4 小林里実	松田 薫
		2 診	平山愛里彩	平山愛里彩	矢作 美奈	西山有希子	第1.3.5 平山愛里彩	平山愛里彩
		予約外来	川上 理子	小林 里実	川上 理子	特殊治療/小林里実	西山有希子	
	午後	専門外来	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子 掌跖膿疱症性骨関節炎/ 石原陽子 光線・学童/松田 薫	乾癬・掌跖膿疱症・小児レ ーザー/小林里実 ピーリング/ 平山愛里彩 松田 薫	小児皮膚科・小児レーザー/ 川上理子 乾癬・掌跖膿疱症/ 小林里実 光線・学童/矢作美奈	手術/ 小林里実 平山愛里彩 松田 薫	乾癬・掌跖膿疱症/ 小林里実 光線・学童/平山愛里彩	

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス(12月25日)、年末年始(12月30日～1月3日)

予約センターについて

代表電話からはお繋ぎする事ができません。

全科診療予約については、予約センターにて
受付致します。下記時間内に直通電話にて
ご連絡をお願い致します。

予約受付時間	平 日	9:00～16:00
	土曜日	9:00～12:30(第3土曜日除く)
予約センター電話番号	03-6908-1717	

※産婦人科・乳腺外科以外の科は、当日予約は受け付けておりません。
※検査の予約変更・キャンセルについて、医療上のご質問がある場合は各科外来へご連絡ください。
※診療状況によりご希望の日程で予約が取れない場合がありますが、予めご了承ください。

編集後記

梅雨空に映える紫陽花が見
頃を迎え、色彩豊かな花々が、
「フランススコの庭」を華や

かにしてくれます。一株ごとに多彩な紫陽花ですが、
花の色の決め手は土壌の酸性度に起因するようです。
酸性質の土は「青系」アルカリ性質の土は「赤系」
に咲く特徴があります。

一度植え付けをすると、長い期間楽しむこ
とができる植物で、年々花が増え見事な株
になっていきます。しばらくの間、風情
ある紫陽花を鑑賞できそうですね。T.O

